

甲府東高校 学校再開における感染防止のガイドライン

コロナウイルス感染防止のため3か月余りにわたり臨時休校が続いたが県教育委員会より5月25日から学校を再開するように指示を受け、本校においても5月25日から分散登校により学校を再開した。6月以降、感染の状況を注視しながら、段階的に平常授業に移行していく。学校再開にあたっては感染予防を徹底するとともに、生徒の不安解消に努めながら学校教育を進めていきたいと考える。

(1) 生徒の健康管理

- ① 登校前に検温し、忘れた場合は、各階渡り廊下の検温コーナーを利用し、教室へ入る前に検温をする。
- ② 分散登校等が実施されている期間は、SHRを始業の最初に設け、健康観察を行う。
- ③ マスクの着用、石鹸での手洗いの徹底、手指消毒、うがい、咳エチケット、顔に触らない、ハンカチ、タオルの持参等、感染防止策を徹底する。
- ④ 水分補給などの熱中症対策に留意し、各自飲み物を用意する。回し飲みをしない。
- ⑤ 昼食時はグループや対面での飲食は当分の間控え、正面を向いて必要以上のおしゃべりをしない。
- ⑥ 通学時には、なるべく人と人との間隔をとり、集団での行動を避ける。また、不要な寄り道をしない。公共交通機関を利用している生徒は会話を控えるなど、飛沫拡散の防止に努める。
- ⑦ 学校内で体調不良になった場合、保健室で処置等の後、保護者に連絡し帰宅の対応をとる。その間、保健室の隔離スペースや別室で休む。

(2) 職員の健康管理

- ① 出勤前の検温と健康観察を実施して、普段より熱が高い、風邪の症状、だるさや味覚嗅覚障害等の症状がある場合は出勤しない。症状が回復するまで自宅で休養する。また、必要に応じて「帰国者・接触者相談センター」またはかかりつけの医療機関に電話で相談する。
- ② マスクの着用、教室入室前の消毒、手洗いやうがいを励行する。

(3) 教室等の感染防止策

- ① 授業中は常に対角線上の2か所の窓は開ける。(気温がある程度高い日には、多くの窓を開放する)
- ② 冷房使用期間を含め、休み時間ごとに窓を大きく開放して換気をする。
- ③ 生徒が滞在している間は常に換気扇を回しておく。
- ④ 生徒同士の距離の確保に努め、授業は近距離での会話や発声等をできるだけ避け、グループや少人数での話し合いなどの活動は当面の間控える。
- ⑤ 教員は、生徒との距離の確保に努め、マスクを着用する等、飛沫拡散の防止対策を講じる

- ⑥ 清掃時を中心に、多くの人に触れる箇所をアルコール、次亜塩素酸ナトリウム水溶液または界面活性剤で消毒する。

教室：ドアノブ、スイッチ、机の上、椅子の上部

トイレ：ドアノブ、鍵、スイッチ、ペーパーホルダー、洗浄レバー、洋式便座、水道のハンドル

その他：水道のハンドル、階段の手すり、自動販売機のスイッチドアノブ、スイッチ、机の上部

(4) 生徒が発熱等した場合

- ① 家庭での健康観察時に、発熱、風邪症状等の体調不良だった場合、無理せず、登校を見合わせる。
- ② コロナウイルス感染症（発熱等の風邪症状）が疑われる場合は、症状がなくなるまでは自宅等で療養する。療養後、登校した際は、「健康チェック表」および所定の「欠席届」を提出する。この場合は出席停止とする。
- ③ 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱の症状のいずれかがある場合すぐに「帰国者・接触者相談センター」やかかりつけの医療機関等に電話などで相談する。
- ④ 濃厚接触者になった場合は、感染の有無等、状況が明らかになるまでの間、出席停止とする。

(5) 感染者、濃厚接触者等に対する指導

- ① 感染者、濃厚接触者が発生した場合は、山梨県教育委員会の「発生時対応マニュアル」に沿って学校医や保健所、県高校教育課、県保健体育課等と連携して対応する。また、細心の注意を払いながら、最低限必要な情報公開に徹する。
- ② 偏見や差別が生じないように、新型コロナウイルスに対して、常に新しい情報を得ながら、生徒に誤解が生じないように正しい知識を身に着けさせる。
- ③ 生徒や保護者が新型コロナウイルス感染症を理由とした差別や中傷等で悩んだ場合、養護教諭やスクールカウンセラー等への相談をしやすいような環境を整える。

(6) 部活動について

- ① 山梨県教育委員会の「運動部活動再開ガイドライン」「文化部活動再開ガイドライン」に基づいて作成された本校生徒会の部活動再開計画に従って段階的に感染防止に努めながら活動を拡大していく。

(7) 通常再開までの予定

I：5/25（月）～6/5（金）クラス半数ずつの午前・午後の分散登校

II：6/8（月）～6/12（金）始業時間を1時間繰り下げて短縮50分授業、6校時

III：6/15（月）～ 平常授業

※今後の感染状況等によっては変更の場合もある。